

屋中だより

～屋中は今～

平成29年 8月29日 No.11

千曲市立 屋代中学校

校長 塩野入幸隆

(文責) 生徒指導係 中谷 憲朗

<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~yashirojh/>

* 「屋中だより」は、屋代中学校ホームページでご覧いただけます。(千曲市教育委員会⇒小中学校一覧⇒屋代中学校)

2学期のスタート！～更なる充実を目指して！～

先週22日（火）より、86日間の2学期がスタートしました。今は、生徒の皆さん一人一人がこの2学期の充実に向けて、それぞれの目標や決意を胸に秘めていることでしょう。

2学期がスタートしたばかりとは言え、早速先週は「3学年第1回総合テスト」や「2学年乗鞍登山」などが行われました。今後とも、「杏苑祭」や「新人戦」などの行事が目白押しです。朝夕と日中の寒暖差が大きくなってきたこの時期、体調管理にも気をつけてしっかりと乗り切っていきたいです。

さて、ここで1学期始業式での校長の話を紹介します。

全校の皆さんおはようございます。いよいよ今日から実りの学期二学期が始まります。今は各学年の代表の3人の皆さんから、1学期の反省や課題を踏まえた2学期の具体的な決意を聞いて、大変頼もしく感じました。

夏休み中は教頭先生から大きな事故等はなかったと報告を受けております。また、休み中に北信越大会や、全中大会、吹奏楽部県大会があり、出場された皆さんは、もっている力を精一杯発揮されたとお聞きしました。さらに、今年初めてサイエンスグランプリに参加した皆さんがいます。国立や私立の中学校が上位を占める中、屋代中学校が第3位を取りました。これもすばらしいことだと思います。

さて今日は二学期のスタートにあたり3点お話をします。1つは、皆さんの夏休みの姿から感じたことです。2つ目は、杏苑祭について、3つめは三年生の進路について、そして新しいALTの先生の紹介と、長い2学期をどう乗り切るかについて私の経験を踏まえて簡単に話します。

1点目、皆さんの夏休みの姿から感じたことを話します。まず、夏休初旬には、ボランティア作業に熱心に取り組む皆さんを見ました。今年の夏は朝から大変暑い日が多くなったのですが、近くの公園や神社、あるいはコンビニ周辺など様々な場所の草取りやごみ拾い、清掃などに大変一生懸命に取り組んでいました。地域の方々からは、「今年もきれいにしていただいてありがとうございます」との言葉をいただきました。実は屋代中学校は、地域の皆さんの支援によって成り立っている学校です。例えば、7・8組の畠への支援や、テニスコートやグラウンド等の整備、バザーへの協力、職場体験学習の受け入れ、夏休み中などの補充学習支援、部活の指導等、大変お世話になっていますので、皆さんもこういった草取りやごみ拾いなどの作業で、恩返しをしていくことが大変大事なことだと思います。

次に、北信越大会や全国大会に出場する3年生の皆さん、あるいは特別な大会に参加するため残っている3年生もいますが、多くの部活は新しいチームに切り替わって、新体制での練習を始めました。内容は、基本的な体作りや練習を繰り返すことが多くなります。現3年生の先輩のようにうまくなりたいと新人戦に向けスタートを切っています。基礎的な練習はきつく、同じことの繰り返しですが、先輩の皆さんもやり切ってきた基礎練習を頑張ろうとする1・2年生の意気込みを感じました。

さらに、私が最も驚いたこと、それは夏休み中に学習会に参加する人数の多さと熱心さでした。冷房の効いた会議室にたくさんの皆さんのが集まり、参考書やノートを開いて集中して勉強していました。今年は一日台風や大雨の予報が出て中止になってしましましたが、それ以外の日は会議室にいっぱいの皆さんのが集まって学習をしていました。部活動に熱心に取り組んだ皆さんには、学習への切り替えが進んでいると思いました。これほど熱心に、補充学習している学校はなかなかないと思います。更に今年はボランティア講師の宮澤先生や久保先生へ積極的に質問する姿も見られました。時間のある夏休みに今までわからなかったところをなんとかして理解しようと感じました。

大きな2点目、それは杏苑祭です。杏苑祭では自分を思いきって発揮して欲しいなあと思います。杏苑祭の準備のため、生徒会の役員会の皆さんには、休み中を返上し、杏苑祭に向けた様々な準備をしています。準備を進める中で、役員の皆さんとの結束は強くなってきたと思いますが、それをさらに全校の生徒の皆さんに広めて、杏苑祭を成功に導いてください。

3点目、進路選択をする3年生についてです。皆さんはこれから高等学校の体験入学や説明会などに参加することになります。先輩の話を聞いたり、説明会等に参加し学校の様子を見たりすることで、自分が目指すべき方向が見えてくるのです。屋代中学校の先生方は、皆さんのが進路を確実に選択できるよう、様々な準備をしています。心配なことがあつたら、どんなことでも担任の先生、あるいは進路担当の先生に相談しましょう。

さて、皆さんにお知らせがあります。二学期から新たなA L Tの先生が着任いたしました。名前はカーラ・キング先生です。この後自己紹介をしていただきますので、どんな声なのか、どの程度日本語が話せるのか楽しみにしていてください。

最後に皆さん、私の経験も踏まえて二学期の過ごし方について話します。二学期は大変長いですが、その中に杏苑祭など楽しいことがたくさん用意されています。みんなで杏苑祭に向かっていけばいくほど、自分が見え、友達との違いから自信を無くすことがあるように思います。

○中学校時代の私は、この時期、野球部のレギュラーにはなれそうにもなかつたのでちょっと不安でした。

○自転車通学で、事故に遭って、右手を骨折しました。小学校時代もけがが多かったことから、なんで僕だけ、けがが多いのかなと思いました。

○また、友達の中には大変面白いことが言える人が何人もいて、どうして僕はあんなふうに面白く言えないのかなあと悩んでいました

○うちは父親が入院していて、自分の進路は今後どうなるのかなあと心配をしておりました。

実は、多かれ少なかれ中学生のこの時期、とりわけ現在の学年の生活に慣れてきた2学期は、自己肯定感（自分を大切な存在だと思える心の状態）が低くなることがあるそうです。でも、それは自分を客観的に見ることができるようにになった証拠で、つまり大人に近づいていることになるのです。大人に近づいているから、自分を外から見ることができ、友達と比較して自信をなくすこともあるのです。そんな皆さんに、長い2学期に、大きな目標を立てれば、かえって苦しくなります。当たり前と思えるような、小さな目標を立てていくことが大事なのだそうです。その小さな目標やめあてを一つ一つ乗り越えていくことで、自己肯定感が高まっていくのだそうです。

ぜひ、自分だけに分かることで結構ですので、小さな目標を立てて、それを一つ一つ乗り越えていきませんか。

校長先生のお話にある通り、長い2学期だからこそ“自分なりの目標”を立てていきたいです。そして、何かと懼ただしい2学期だからこそ“自分のための努力”を続けていきたいです。

○「中体連全国・北信越大会／長野県吹奏楽コンクール」の結果報告

下記の通り、それぞれの大会に出場した皆さんは“屋中生の誇り”を立派に發揮してくれました。長野県に…北信越に…そして全国に…屋代中学校の名を轟かせてくれました。保護者や地域の皆様からはたくさん応援をいただきましたこと、生徒たちの心強い励みとなりました。ありがとうございました。

北信越大会

○女子ハンドボール (1回戦敗退)
●屋代中 11-27 森田中〇 (福井県)

○柔道
〔女子個人〕 真弓田遙菜 44kg級 (初戦敗退)

○相撲 渡辺渓叶 ベスト16

○水泳 横山優大 200mバタ 2位
100mバタ 1位

長野県吹奏楽コンクール県大会 (※22年連続県大会金賞)

全国大会

<相撲> ※大分県開催

[個人予選] 渡辺渓叶（予選敗退）

- 対 喜能（愛知県安城西中）寄り切り
- 対 里（鹿児島県赤木名中）突き落とし
- 対 川上（熊本県宇土鶴城中）引き落とし

<水泳> ※鹿児島県開催

横山優大

・ 200mバタフライ	<u>24位</u>
2分10秒85	<u>24位</u>
・ 100mバタフライ	<u>38位</u>
59秒38	<u>38位</u>

○「LINE相談窓口」について

長野県は、L I N E 株式会社と『L I N E を利用した子どものいじめ・自殺対策に関する連携協定』を締結しました。こうした取組みにより、子どもの健やかな成長と、安心して学ぶことができる環境を整えることを目的としています。全校生徒に登録カード（名刺サイズ）を配布しましたので、各家庭でもご確認ください。

○屋中へようこそ！～カーカ・キング先生～

この2学期より、新しいA L Tの先生として埴生中学校から「カーカ・キング先生」がお越しくださいました。カーカ先生はカナダがご出身で、日本に来てから15年目を迎えるそうです。日本語も大変お上手で、とても優しい先生です。英語の授業でお世話になりますが、積極的にコミュニケーションをとり、先生と一緒に楽しく英語を学んでいけるとイイですね。

○ 次号では、「2学年乗鞍登山」と、本日行われました「PTA親子作業」の様子を中心にお伝えしたいと思います。

